



防災訓練を終えて

9月11日に2回目の防災訓練を実施しました。今回はいつもの訓練とはちがい、児童には日時を前もって知らせずに、実際に災害が起きたときに近い状況を想定して行いました。避難の際には、本校での約束「お・は・し・も」（おさない、はしらない、しゃべらない、もどらない）を守って静かに避難することができました。

ご家庭におかれましても、防災意識を高める機会として、命を守る行動についてお子さんと話し合っていただければ幸いです。



前期を終えて

本日、9月30日で前期の学習内容を終了し、担任から子どもたちに通知表が手渡されました。通知表には、学習の様子と生活の様子についての評価が記載されています。各教科においては、育成する資質・能力を次の3つの観点で評価しています。

- (1) 【知識・技能】
どのくらい理解できたか・できるようになったか
- (2) 【思考・判断・表現】
理解していること・できるようになったことを
どのように生かしているか
- (3) 【主体的に学習に取り組む態度】
学びを深めたり広げたりするためにどのくらい・どのように取り組んだか。

これまでのお子さんの頑張りを確認していただき、これから目標を定めるための資料としてご活用ください。

学校では、学力向上推進委員会が組織されており、これまでの子どもたちの取組や学習内容の定着等について分析し、課題を整理するなど、その対策に取り組んでいます。学習の課題を「基礎的・基本的な力の定着」「学びのプロセスの一層の定着」と捉え、授業改善や家庭学習の取組の見直しを行なっています。11月からは、先生方で授業を交流し協議する研究授業が計画されており、家庭学習についても子どもたちが自分で計画的にできるよう指導や助言を行っています。

子どもたちの学力向上に向けて、様々な取組を進めて参りますので、今後ともご理解とご協力をどうぞよろしくお願ひいたします。

楽しい異学年交流「すまいるタイム」から

先日、9月18日に縦割り班で活動する「すまいるタイム」が行われました。2回目のということもあり、6年生を中心に事前にアイディアを出して計画を練ったうえで、スムーズに進行できることができたことが印象的でした。「すまいるタイム」は、学年の枠を越えた交流を通して、よりよい人間関係について学ぶとともに、思いやりの心を育む大切な時間です。次回もリーダーである6年生を中心に、全校児童で盛り上がる活動にしていきたいと思います。

幼小の連携を目指して

本校では、本年度より、幼保小の相互の理解とつながりを一層強めていくことを願い、幼稚園・保育園・子ども園との交流を活発にしています。2学期に入り、旭川聖母幼稚園・豊岡蘭契認定子ども園の年長さんと、5・6年生との交流遊びを行い、学校を案内しました。年長さんたちに授業を見られている小学生たちは、いつもより背筋を伸ばして、真剣な眼差しで授業に臨んでいました。

今後は、本校の職員も園に赴き、幼児教育の現場を見学するなど、保育の様子を学び、スムーズな接続を目指していきます。



消防出前授業、3年生が体験

東栄小学校では、実際に本物に触れる体験的な活動を大切にしています。

3年生では、9月24日に社会科「くらしを守る」の学習で、実際に消防車の放水を体験しました。水圧を感じることで、火を早く消すための工夫や消防士の仕事について、学びを深めることができました。



上川教育研修センター研究協力校公開授業



9月9日（火）に上川教育研修センターの研究協力校として、市内外の先生をお迎えし、算数「円の面積」の授業を公開しました。授業では、仲間と対話し協力しながら図形の面積を求める学習を行いました。授業後には先生方が授業の成果や今後の課題について活発な話し合いが行われ、子どもたちのよりよい学びについて交流し、研究を深めることができました。

5年生、宿泊研修に行ってきました♪

9月10日～11日、「体験活動を通して自然に親しむ」「宿泊を通して、集団生活の責任ある行動を学ぶ」「友達同士の交流を深める」このねらいのもと、5年生がネイパル深川で宿泊研修を行いました。

初めての宿泊を伴う行事でしたが、大きな戸惑いもなく楽しい思い出とともに、帰校しました。この学びを今後の学校生活に生かしていきます。

